

農用地利用集積等促進計画書 記入例

様式例4-1 農用地利用集積等促進計画書(埼玉県農林公社→受け手)

農用地利用集積等促進計画書

捨印
⑥

捨印
⑥

受

賃借権又は使用貸借権の設定を行う者(甲)	〒 361-0013	電話番号 (昼間連絡がつく番号)	フリガナ コウエキシャタンホウシンサイタマケンノウリンコウシャリシ'チャウ (氏名又は名称)	同意印	生年月日
	埼玉県行田市大字真名板1975番1	048-558-3555	公益社団法人埼玉県農林公社 理事長 小畑 幹	⑥	
賃借権又は使用貸借権の設定を受ける者(乙)	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号 (昼間連絡がつく番号)	フリガナ ハニユウ タロウ (氏名又は名称)	同意印	昭和・平成 令和 ⑤ 〇〇年 〇月 〇日
	羽生市大字〇〇△△-△ ①	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ②	羽生 太郎 ③	④	
賃借権又は使用貸借権の設定に係る地域計画(A)	地域計画の公告日等	地域計画の区域名(すべて記入)	(乙)が目標地図の農地に位置付けられた者である <input type="checkbox"/> (位置付けられていない場合は空欄)		※法人の場合は生年月日は不要です。

1. 各筆明細

賃借権又は使用貸借権の設定を行う土地(B)				(乙)に設定する権利(C)								備考			
所 在				現況地目	面積 (㎡)	地域計画 区域名	権 利 の種類	内 容 (作付作物等)	始期 (年月日)	終期 (年月日)	存続期間 (年月)		借賃		借賃の 支払方法 (支払期限)
市町村	大字	字	地 番										年額 (円)	10aあたり (円)	
羽生市	〇〇	□□	△△△	田・畑	〇〇〇		賃貸 使用貸借	水稻・麦 露地野菜等	RO.〇.〇	RO.〇.〇〇	〇年		〇〇〇円		
		⑦		⑧	⑨		⑩	⑪					⑬		

(記載注意)

- この各筆明細は、権利の設定を受ける者ごとに別筆とする。
- (B)欄の「地域計画区域名」は、地域計画内に位置づけられている農地であって、かつ乙が担い手としても目標地図に位置づけられている場合は、公表されている地域計画区域名を記載する。
- (B)欄の「面積」は登記記録の地積によるものとする。なお、1筆の一部について賃借権又は使用貸借権が設定される場合には、面積に賃借する面積を記載の上、備考に「登記面積〇〇〇㎡のうち〇〇〇㎡」のように記載する。
- (C)欄の「権利の種類」は、「賃貸借」と「使用貸借」のいずれかを記載する。
- (C)欄の「内容」は、当該土地の利用目的(「水稻」「露地野菜」「施設野菜」「果樹」「花卉」等)を記載する。
- (C)欄の「存続期間」は、「〇年」または「〇年〇か月」と記載する。
- (C)欄の「借賃」は、当該土地の1年分の総額と10aあたりの単価額を記載する。10aあたりの借賃が毎年の米価等により変動する場合、年額の欄に「欄外参照」と記入し、【資料設定】欄に10aあたりの欄に農協名、品種名、等級及び数量の概算金を記入することもできる。(例「欄外参照①」)
(例:「JAほくさい 彩のかがやき一等米概算金30kg相当額」として記載する。借賃が筆ごとに固定の場合は、10aあたりの欄には「(固定借賃)」と記載する。また、使用貸借の場合、どちらの欄にも「0円」と記載する。
- (C)欄の「借賃の支払方法」は、賃貸借の場合は「口座振込又は振替(12月末)」と記載する。

裏面あり

記入例 詳細

- ① 住所をご記入ください。
- ② 電話番号をご記入ください。
- ③ 氏名をご記入ください。
- ④ 同意印に押印してください。**認印可（シャチハタ不可）**
- ⑤ 生年月日を記入し、年号に○をつけてください。
- ⑥ 左側の捨印に押印ください。**認印可（シャチハタ不可）**
- ⑦ 貸付する農地・契約期間・賃料をご記入ください。
- ⑧ 作物が「水稻」の場合は「田」、野菜の場合は「畑」
- ⑨ 貸付する農地の面積をご記入ください。
- ⑩ 賃料あり→「賃貸借」 賃料なし→「使用貸借」
- ⑪ 作ってもらう作物をご記入ください。
- ⑫ 契約期間の始期と終期、貸付する期間をご記入ください。
- ⑬ 10aあたりの賃料をご記入ください

注意事項

※内容に誤りがある場合や、書き間違えた場合は、二重線で訂正して下さい。

農業経営の状況等 記入例

様式例 4-2 農用地利用集積等促進計画書(個人)

3. 賃借権又は使用貸借権の設定を受ける者(乙)の農業経営の状況等(個人)

記載例

同一の農地を再度借り受ける場合ですか。

(既に同一の農地を利用されている方は、農業経営の状況等の記載を省略できます。)

整理番号	氏名又は名称 羽生 太郎			農作業従事日数	150 ⑤ 日		家畜の飼養状況(E)		農機具の所有状況(F)			
賃借権又は使用貸借権の設定を受ける土地の面積(A)	現に耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B) ②		主たる経営作目(C) ③	世帯員(構成員)の農作業従事及び雇用労働力の状況(D) ④			乳牛	頭	耕耘機	⑥ ○台		
	農地	○○○ m ²	水稻	世帯員(構成員)	農業従事者	雇用労働力(年間延べ労働日数)	肥育牛	頭	トラクター	○台		
農地 ①	採草放牧地	m ²	○ 人	主たる農業従事者 (年150日以上従事)	○ 人		豚	頭	もみすり機	○台		
○○○ m ²	農作業に従事する者の配置の状況(G)					鶏	羽	乾燥機	○台			
採草放牧地	市町村	氏名	住所、拠点となる場所等	○ 人	主として農業に従事する者	人			コンバイン	○台		
m ²							その他の従業者	人			トラック	○台
その他							従として農業に従事する者		人			
m ²						人日						
権利設定等を受ける者が権利設定等を受けた後に行う耕作又は養畜の事業が、権利設定等を受ける農用地等の周辺の農用地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響(H)												

※記入にあたっては、【様式例4記載上の注意】をご参照ください。

裏面あり

農業経営の状況等記入例 詳細

- ①今回申請する農地の合計面積を記入してください。
- ②現在自身が耕作している農地の面積を記入してください。
- ③主に作付けしている作物を記入してください。（水稻、麦等）
- ④世帯員の人数と農業に従事している方の人数を記入してください。
- ⑤年間の農業従事日数を記入してください。（150日以上）

目安 水稻農家の場合 150～250日

- ⑥所有している機械の台数を記入してください。

※耕運機は小型のマメトラのこと

農業経営の状況等 記入例 (適格法人)

様式例 4-3 農用地利用集積等促進計画書(農地所有適格法人)

3. 賃借権又は使用貸借権の設定を受ける者の農業経営の状況等(農地所有適格法人)

農業委員会が適格法人であることを承認していますか。 (様式4-6を提出している場合は、農業経営の状況等の記載を省略できます。)
既に定款を提出済みでその内容に変更がありませんか。 (変更がない場合は法人に関する情報を省略できます。)

整理番号		農地所有適格法人の名称		賃借権又は使用貸借権の設定を受ける法人の事業の状況(C)				賃借権又は使用貸借権の設定を受ける法人の主な家畜の飼養の状況(F)		賃借権又は使用貸借権の設定を受ける法人の主な農機具の所有の状況(G)			
権利設定等を受ける土地の面積(A)		権利設定等を受ける法人が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B)		事業の種類				種類	数量	種類	数量		
① m ²		② m ²		農畜産物名		関連事業等の内容						左記以外の事業の内容	
農地	①	m ²	②	m ²	現在	現在	現在	乳牛		耕耘機			
					権利取得後	権利取得後	権利取得後					肥育牛	トラクター
採草放牧地	①	m ²	②	m ²	③ 事業の実施状況及び実施計画				豚		もみすり機	⑥	
その他					農業(売上高合計)	左記以外の事業		鶏		乾燥機			
権利設定等を受ける農地所有適格法人の構成員の状況(D)				賃借権又は使用貸借権の設定を受ける法人の業務執行役員等の状況(E)									
氏名・名称	農業関係者	議決権又は株式の数 株式会社 種類株式会社	法人への農地等の権利 設定・移転		年間農業従事日数		法人と構成員との 取引関係等の 内容	氏名	住所	年間農業従事日数(農作関係業務事務等含む)			
			権利の種類	面積(m ²)	前年実績	見込み				前年実績	見込み	前年実績	見込み
			④					⑤					
雇用労働力(年間延日数)				人日									
農作業に従事する者の配置の状況(H)				市町村	氏名				住所地、拠点となる場所等				
				⑦									
権利設定等を受ける者が権利設定等を受けた後に行う耕作又は養畜の事業が、権利設定等を受ける農用地等の周辺の農用地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響(I)													

※記入にあたっては、【様式例4記載上の注意】をご参照ください。

農業経営の状況等記入例 詳細

- ①今回申請する農地の合計面積を記入してください。
- ②現在耕作している農地の面積を記入してください。
- ③主な作付作物と売上実績と3年後の見込みを記入してください。（水稻、麦等）（見込み額は概算で記入）
- ④法人の構成員の状況を記入してください。
- ⑤業務執行役員の氏名と年間従事日数の前年実績と見込みを記入してください。
- ⑥所有している機械の台数を記入してください。
- ⑦農業に従事している方の氏名・住所を記入してください。

農業経営の状況等 記入例 (一般法人)

様式例 4-4 農用地利用集積等促進計画書(農地所有適格法人以外の法人)

3. 賃借権又は使用貸借権の設定を受ける者の農業経営の状況等(農地所有適格法人以外の法人)

同一の農地を再度借り受ける場合ですか。
 (既に同一の農地を利用されている方は、農業経営の状況等の記載を省略できます。)
 既に定款を提出済みでその内容に変更がありませんか。 (変更がない場合は法人に関する情報は不要です。)

整理番号		法人の名称		権利設定等を受ける法人の業務執行役員等の状況(D)				権利設定等を受ける法人の主な家畜の飼養の状況(E)		権利設定等を受ける法人の主な農機具の所有の状況(F)	
権利設定等を受ける土地の面積(A)		権利設定等の設定を受ける法人が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B)		権利設定等を受ける法人の主たる生産作物(C)				種類	数量	種類	数量
①	m ²	②	m ²	氏名	役職名	住所	年間農業従事日数				
								前年実績	見込み		
農地		農地		⑤				乳牛		耕耘機	
採草放牧地		採草放牧地						肥育牛		トラクター	
その他								豚		もみすり機	
								鶏		乾燥機	⑥
									田植機		
									コンバイン		
									トラック		
雇用労働力(年間延日数)		④ 人日									
農作業に従事する者の配置の状況(G) ⑦				市町村		氏名		住所地、拠点となる場所等			
賃借権又は使用貸借権の設定を受ける者が権利設定を受けた後に行う耕作又は養畜の事業が、権利設定等を受ける農用地等の周辺の農用地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響(H)								地域の農業における他の農業者との役割分担の状況(I)			

※記入にあたっては、【様式例4記載上の注意】をご参照ください。

農業経営の状況等記入例 詳細

- ①今回申請する農地の合計面積を記入してください。
- ②現在自身が耕作している農地の面積を記入してください。
- ③主に作付けしている作物を記入してください。（水稻、麦等）
- ④雇用している従業員の従事日数を記入してください。
- ⑤業務執行役員の氏名と年間従事日数の前年実績と見込みを記入してください。
- ⑥所有している機械の台数を記入してください。
- ⑦農業に従事している方の氏名・住所を記入してください。